

ふりがな 氏 名	ひらい しょうざぶろう 平井 正三郎	職 名	准教授
取得学位	博士（学術）・大阪市立大学大学院生活科学研究科		
学 歴	大阪市立大学大学院生活科学研究科後期博士課程修了		
受賞歴等			
所属学会	日本心理臨床学会、関西心理学会・関西教育学会・関西社会学会、		

教 育 活 動
<p>(主な担当科目)</p> <p>2017年：(学部) カウンセリング論、同概論Ⅰ、(大学院) 臨床心理面接特論、臨床心理基礎実習 2016年：(学部) 心理療法論、カウンセリング論、(大学院) 臨床心理査定演習 2015年：(学部) 心理療法論、スクールカウンセリング演習、(大学院) 臨床心理実習</p> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育実践活動；教科書作成 <ul style="list-style-type: none"> ・『学びを人生につなげる家族心理学』共著 編者・土肥伊都子 2017/4 (再掲) ・『自ら実感する心理学』－こんなところに心理学 共著 編者・土肥伊都子 2016/2 (再掲) ・『新しい心理学へのアプローチ』 共著 編者・小林芳郎 2015/1 (再掲) ・『自ら挑戦する社会心理学』 共著 編者・土肥伊都子 2015/1 (再掲)

研 究 活 動
<p>(著書等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『学びを人生につなげる家族心理学』共著 編者・土肥伊都子 2017/4 ・『自ら実感する心理学』－こんなところに心理学 共著 編著者・土肥伊都子 2016/2 ・『新しい心理学へのアプローチ』 共著 編著者・小林芳郎 2015/1 ・『自ら挑戦する社会心理学』 共著 編著者・土肥伊都子 2015/1 ・『ヒューマンサービスワーカーのメンタルヘルスを規定する諸要因についての研究－教師といのちの電話相談員を中心に－』 単著 2012/5 <p>(論文等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「夫が就職できるよう障害者認定を受けたいと来所した夫婦の面接」単著 2017/4 ・「保育系学生の出生前診断に対する考え方－ダウン症と診断されたらどうするか」 単著 2015/8 ・「障がい児をもつ保護者からの問いに対する保育系学生の応答－保育者の「障害受容」の困難性」単著 2015/3 ・「『いじめ』についての当事者研究－大学生へのアンケート調査をもとに」 単著 2014/3 ・「対人援助職・感情労働者としての教師のメンタルウェルビーイング実現の方途」 単著 2013/6 <p>(主な研究発表等)</p>



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

- ・「K式発達検査とヴァインランド-IIの整合性について」2016/11
- ・「乳幼児のオムツ使用に関する大学生の考え方の変化—コホートの授業実践の中から—」2015/11
- ・「保育系学生の出生前診断に対する考え方—ダウン症と診断されたらどうするか—」2014/11
- ・「いのちの電話相談員のメンタルヘルスの推移—20年間・3回の質問紙調査結果の異同をもとに—」
2013/5

社 会 活 動

- ・2011年4月～2015年3月 社会福祉法人奈良いのちの電話協会・養成委員会委員
- ・2009年4月～2015年3月 社会福祉法人奈良いのちの電話協会・養成講座講師
- ・2014年度 奈良県臨床心理士会派遣講師
- ・2015年度～ 高大連携「学び塾」・岐阜県立海津明誠高校「心理学入門」講座講師



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY